

報道発表資料の配付日時 1月 6日 (月) 14時00分

発表項目 (行事名)	感染性胃腸炎患者の集団発生について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>江差保健所管内の保育所において感染性胃腸炎患者の集団発生がありましたのでお知らせします。</p> <p>江差保健所管内の保育所の園児13名及び職員2名が12月24日(火)～30日(月)にかけて、おう吐、下痢、発熱などの症状を呈し、医療機関を受診、検査した中でノロウイルスの感染が確認されました。</p> <p>1月 6日(月)現在、症状は回復又は快方に向かっています。</p>		
参考			

報道(取材)に当たってのお願い	<p>本公表は、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第16条の規定に基づき、個人情報の保護に留意の上、感染症の発生状況等に関して必要な情報を公表するものです。</p> <p>つきましては、報道に当たって、個人のプライバシー等の保護のため、特段の御配慮をお願いします。</p>		
他のクラブとの関係	同時配付	(場所)	同時レク 道政記者クラブ

担当 (連絡先)	檜山振興局保健環境部保健行政室(江差保健所) (担当者: 室長 西堀 謙二) TEL ダイヤルイン 0139-52-1053		
-------------	--	--	--

感染性胃腸炎患者等の発生について（速報）

令和2年1月6日（月）14:00

北海道檜山振興局保健環境部保健行政室
（北海道江差保健所）

TEL 0139-52-1053

FAX 0139-52-1074

令和元年(2019年)12月30日（月）、江差保健所管内の保育所において、感染性胃腸炎患者及びその疑いのある者の発生を確認しました。

記

1 発生の探知

令和元年(2019年)12月27日（金）に、江差保健所管内の保育所から、複数の園児及び職員がおう吐、下痢等の症状を呈している旨、江差保健所に連絡があった。

2 発生の概要

江差保健所管内の保育所の園児13名及び職員2名の計15名が、12月24日（火）から12月30日（月）にかけて、おう吐、下痢などの症状を呈し、うち12名が医療機関を受診し、検査及び治療を受け、うち1名が入院した。

3 現在の状況

1月6日（月）現在、症状は回復もしくは快方に向かっている。
入院した1名については、回復し既に退院した。

4 経過

12月24日（火）～12月30日（月）	おう吐、下痢、発熱などの有症者発生
12月24日（火）～12月30日（月）	医療機関において、有症者のうち4名の便を検査した結果、2名からノロウイルス、1名からロタウイルスを確認
12月27日（金）	保育所から保健所に通報

5 感染経路

現在調査中

6 対応

江差保健所では、当該保育所に対し、園児及び職員の健康状況の把握、手洗いの励行及び施設内の消毒、清潔保持等、感染防止対策について指導を行った。

7 その他

この件については、本日14時00分、北海道保健福祉部健康安全局地域保健課においても資料配付を行っています。

報道に当たっては、個人のプライバシー等の保護のため特段の御配慮をお願いします。

ノロウイルスとは

ノロウイルスとは、世界中に広く分布し、急性胃腸炎の原因の一つとなるウイルスである。
ノロウイルスの人への感染は、ウイルスに汚染された飲食物を口にする事や、感染者との接触等による二次感染によって起こり、主に11月から3月に集中して発生するが、一年を通して発生がみられる。

主症状：吐き気、おう吐、腹痛、下痢、発熱（軽度）

潜伏期間：24～48時間

経過・予後：通常3日以内で回復、予後は良好

【道内における感染性胃腸炎の集団発生状況】

1月6日（月）現在

	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
件数（件）	220	151	168	190	188	148	146	1
有症者数（人）	5,052	3,237	4,031	4,671	4,454	3,019	3,010	15

*政令市（札幌市を除く）保健所分を含む。

*定点医療機関からの感染性胃腸炎患者報告数については、北海道立衛生研究所北海道感染症情報センターホームページにて公開しています。（<http://www.iph.pref.hokkaido.jp/kansen/index.html>）